

731 部隊・100 部隊展報告

「731 部隊・100 部隊パネル展」が終了しました。

岡まさはる記念長崎平和資料館は2019年3月12日（火）から3月17日（日）まで「裁かれなかった戦争犯罪」と副題を付した上記展示を開催しました。開催に向けて理事会とは別に準備に参加できる理事が6回ほどの検討会を重ね、開催前には記者発表を行いました。

開催日当日前までに多数のパネル、模型、当時の医療器具などの現物をそろえました。

会場紹介

展示物を紹介すると、100 部隊関係のパネルは37枚、731 部隊関係のパネルが48枚掲示されました。これらのパネルは731 部隊・100 部隊展実行委員会から借用しましたが、これに加えて当館で調査した長崎大と731 部隊とのかかわりを調査したパネル、さらに今回のパネル展開催の趣旨などを記したパネルを展示しました。資料館の受付体制は2人に増員して対応しました。

展示場所は資料館の2階から3階にかけての階段部分と3階踊り場、3階の会議室が使用されました。会議室中央には2つのガラス

ケーに入れられた1立方メートルぐらいの模型が置かれました。ひとつは「生体解剖」の模型で、4人の医療関係者が犠牲者を解剖したり、臓器を計量したり、記録したりしていました。もうひとつは「毒ガス生体実験」で、観察できる空間に犠牲者を入れ、苦しんでいる様子をガラス越しに医療関係者が3名、カメラで撮影したり、記録や、観察したりしています。パネル下方の長机には毒ガスマスク、メス、注射針などの医療器具、防疫作業用蚤よけ靴下、石井式濾水器の「濾水管」、さらに100部隊関係の防毒面、防護服、防護靴などを陳列しました。また731部隊関係者の「留守名簿」を置きました。

中国語4冊、日本語5冊の本を資料としておき、さらに3冊の本を販売しました。

パネル紹介

731部隊のパネルは5章に分かれています。第一章、「部隊の創設」、当時の満州国ハルビンの平房地区に設けられた731部隊は国際法違反の細菌戦の研究、細菌開発や増殖を、人体を使って実験し、生体解剖を行いました。

第2章「マルタ」、マルタとは人体実験用に送られてきた中国人や

ロシア人捕虜などで、犠牲者は3000人に上ると見られています。

第3章、人体実験では、731部隊が実際に行った人体実験の内容、ペスト、炭疽、流行性出血熱、毒ガス、凍傷実験など、無惨極りない実験、さらにそれらの細菌を実際に中国各地に撒き散らした細菌戦について展示。

第4章、「731部隊の戦後」、戦争犯罪が露見することを恐れて、部隊は施設を破壊、証拠になる資料を焼却して、いち早く部隊員はハルビンを引き上げ、隊長の石井などは日本国内に身を潜めました。

ニュルンベルク裁判から推しても、戦争指導者たちの裁判に続いて、医者や法学者たちの裁判が続いて当然であったが、GHQは人体実験のデータと引き換えに731部隊幹部を免責しました。七三一部隊にかかわった多くの医者たちも罪に問われることなく、後に大学や企業で高い地位を築きました。

第5章、「731部隊を告発する」、では731部隊の関係者のなかから証言者がでたこと、その証言の内容、中国人犠牲者の日本の裁判所への告訴、最終的敗訴について説明。

100部隊は現在の長春にあった「関東軍軍馬防疫廠」の別名で、国際法で禁じられていた細菌戦の研究、細菌開発をした秘密部隊で

した。100部隊のパネルは3つの章で構成されていました。第1章では日中戦争で馬がいかにか大事にされたか、また馬の病気など軍馬に関する詳細な知識を伝えていました。第2章では100部隊の建物配置、指導者の名前、部隊内で行われた人体実験、特定されない人体実験の犠牲者、ハバロフスク裁判で731部隊、100部隊関係者12名が細菌戦についての証言を行った事などを掲示しました。第3章では現代の課題として、事実をなかったことにする隠蔽体質のまま獣医師を養成することの危険などを提示しました。

最後に個人的な感想を付け加えさせていただきます。

入場者は70名弱でした。人手不足のため、十分に告知・宣伝ができなかったように思います。事務局長とともに行った記者発表で集まった記者は2名で、実際にパネル展の開催を報じたのは新聞社1社のみでした。入場者のアンケートは別に紹介されるので、ここでは入場者数人と交わした会話などについて記します。

資料館で常設展示している末永敏事の親戚の女性からは、敏事の墓のこと、親戚の集まりがあったことなどを聞きました。建設中の長崎大学のBSL4に反対している人から、BSL4施設は悪用が危険ということではなく、それ自体が危険だ、中国ではBSL4は

731 部隊跡の近くにあって、中国軍部に属しているという話を聞きました。学会でたまたま広島から長崎に来ていた公衆衛生学の教授からは、祖母がハルビンの平房の病院でチフスでなくなったという話をきいて驚きました。(園田尚弘)